



2012年5月9日
ユニゾン・キャピタル株式会社

昭和薬品化工株式会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせ

5月9日、当社がアドバイザー等を務める投資ファンド(Unison Capital Partners III, L.P.等)が出資するユニゾン・キャピタル 3号投資事業組合等(以下「ユニゾン」)は、国内に設置した買収目的会社(以下「SPC」)を通じて、TMCAP2005 投資事業有限責任組合、ポラリス第二号投資事業有限責任組合、パインブリッジ・ジャパン・パートナーズ2投資事業有限責任組合が保有する昭和薬品化工株式会社(以下「昭和薬品化工」)の株式すべてを譲り受ける旨の契約(株式譲渡契約書)を締結しましたので、お知らせいたします。

昭和薬品化工は医薬品事業と歯科薬品事業を展開しています。アセトアミノフェンのトップブランドである「カロナール」は、既に副作用の少ない解熱・鎮痛剤として広く使用されており、今後は新たに関節症やがん治療における鎮痛剤としても期待が寄せられています。また歯科薬品市場においては、局所麻酔剤、歯周病治療薬のトップメーカーとしての地位を築いています。

ユニゾンは、昭和薬品化工の持つ長期的な成長可能性を最大限に実現するため、あらゆる側面から支援を行ってまいります。歯科薬品事業に関しては、今般 SPC への優先株式出資を行う株式会社ジーシーとの協業を積極的に推進していく予定です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

広報担当 電話:03-3511-3900 mail:pr@unisoncap.com